



## キャパシタ技術委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35  
関西大学化学生命工学部内  
キャパシタ技術委員会事務局 石川正司  
Tel: 06-6368-0952 Fax: 06-6368-0952  
E-mail : capatech@electrochem.jp  
URL: <http://capacitor.electrochem.jp/>

平成 27 年 1 月 30 日

キャパシタ技術委員会会員 各位

公益社団法人電気化学会  
キャパシタ技術委員会  
委員長 直井 勝彦

### 電気化学会第 82 回大会 (本委員会 H27 第 2 回研究会)のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 27 年度第 2 回研究会(講演会)を(公社)電気化学会第 82 回大会 のシンポジウム「キャパシタ技術の新しい展開」として開催致します。多数ご参集くださいますようお願い申し上げます。なお、シンポジウム参加には第 82 回大会への参加登録が必要です。参加登録の予約申込は 2 月 20 日(金)17:00 締切となっておりますのでご注意ください。詳細につきましては電気化学会のホームページをご参照下さい。

敬具

#### 記

日時：平成 27 年 3 月 15 日～16 日 (第 82 回大会は 17 日まで)  
場所：横浜国立大学 (横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1)

#### I. 特別講演

- |        |                                                                                                                                         |                |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 特 1F09 | 「ナノ炭素材料を用いた電気二重層キャパシタ」<br>信州大学工学部                                                                                                       | 林 卓哉 氏         |
| 特 1F19 | 「Quantitative analysis of electrolyte ions in EDLC electrode using solid-state NMR」<br>九州大学先端物質化学研究所                                    | 尹 聖昊 氏         |
| 特 1F31 | 「酸化グラフェンの特徴とスーパーキャパシタへの応用」<br>熊本大学大学院自然科学研究科                                                                                            | 松本 泰道 氏        |
| 特 2F10 | 「Soft-Templating Synthesis and Characterization of Nanostructured Oxides for Advanced Supercapacitors」<br>National Tsing Hua University | Chi-Chang Hu 氏 |

II. 一般講演: シンポジウムプログラム (L 会場) をご覧下さい。

#### お問合せ先

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 30 号 アルス市ヶ谷 202  
社団法人 電気化学会 電気化学大会係  
TEL 03-3234-4213 / FAX 03-3234-3599  
E-mail [eventadmin@electrochem.jp](mailto:eventadmin@electrochem.jp)  
URL <http://www.electrochem.jp/>

以上



● 「横浜駅」から大学までのアクセス

○ 地下鉄利用の場合 (「横浜」→地下鉄→「三ツ沢上町」→徒歩→「横浜国立大学」)

横浜市営地下鉄で「あざみ野行き」に乗車。「三ツ沢上町駅」下車(3分, 210円)、2番出口より徒歩15~20分。

○ タクシー利用の場合 (「横浜駅西口」→タクシー→「横浜国立大学」)

JR・京急線利用者は「中央改札」から、東横線利用者は「B1 中央通路」経由で「西口」へ。「西口タクシーのりば」から乗車、4.5km、約15分、1500円程度。

○ バス利用の場合 (「横浜駅西口」→バス→「岡沢町」→徒歩→「横浜国立大学」又は「横浜駅西口」→バス→「国大中央」)

**【お願い】 朝のバスは混雑が予想されますので、なるべく「地下鉄」または「タクシー」をご利用ください。**

JR・京急線利用者は「中央改札」から、東横線利用者は「B1 中央通路」経由で「西口」へ。「西口バスターミナル」より乗車、220円。(時刻表の「所要時間」は遅延なく運行する場合のものです。交通状況により遅延することがあります。余裕をもって乗車してください。)

▶ 通常の乗合バスを利用 (「岡沢町」で降車、時刻表の黄緑色の欄。バス停から大会受付まで徒歩5分)

▶ 学内乗入バスを利用 (「国大中央」で降車、時刻表の水色の欄。バス停から大会受付まで徒歩2分)

(学内乗入バスは日曜運休です。また本数が少ないため、「岡沢町」ルート(通常の乗合バス)をお勧めします。)

行き	横浜駅西口ー岡沢町(行き) 「横浜駅西口」バス時刻表		横浜駅西口ー国大中央(行き) 「横浜駅西口」バス時刻表		帰	岡沢町ー横浜駅西口(帰) 「岡沢町」バス時刻表		国大中央ー横浜駅西口(帰) 「国大中央」バス時刻表	
	相鉄バス(浜5) 交通裁判所経由 10番 15~20分	神奈中バス(01) 中山駅 14番 15~20分	相鉄バス(浜10) 横浜駅西口 or 横浜新道 10番 15~20分	横浜市営バス(201, 329) 横浜駅西口 or 国大西 14番 15~20分		相鉄バス(浜10)、神奈中バス(01) 横浜市営バス(202, 329) 横浜駅西口 10番 15~20分	相鉄バス(浜10) 横浜駅西口 20~30分	横浜市営バス(201, 329) 横浜駅西口 20~30分	
日曜 (大会初日)	7 15 35 52 8 7 22 37 52 9 7 22 37 52 10 7 22 37 52 11 7 27 47 12 7 27 47 13 7 27 47 14 7 27 47	7 10 48 8 45 9 10 6 11 30 12 32 13 33 14 38	日曜運休	日曜運休	日曜 (大会初日)	13 16 36 56 58 14 16 37 57 58 15 17 37 57 58 16 17 37 57 17 0 17 37 57 18 5 17 33 53 19 4 13 33 53 57 20 17 40 42	日曜運休	日曜運休	
平日 (大会2日目、3日目)	7 4 10 16 28 35 42 51 8 0 10 22 30 38 52 9 7 22 37 52 10 7 22 37 52 11 7 22 37 52 12 7 22 37 52 13 7 22 37 52 14 7 22 37 52	7 13 31 52 8 45 9 10 14 11 28 12 56 13 14 20	7 48 8 3 18 9 43 58 10 11 12 13 28 13 14 48	7 54 8 10 24 9 2 10 0 11 12 22 13 22 14 30	平日 (大会2日目、3日目)	12 4 20 24 44 58 13 4 24 44 48 14 4 26 46 56 15 0 6 18 26 41 56 16 10 11 24 26 38 41 56 58 17 11 14 26 41 49 53 56 18 11 13 25 26 33 41 56 19 11 26 28 33 36 51 20 2 6 20 33 35 42 55	12 51 13 14 49 15 11 16 31 51 17 46 18 6 26 19 26 20 26	12 46 13 46 14 59 15 16 17 24 17 18 19 20	

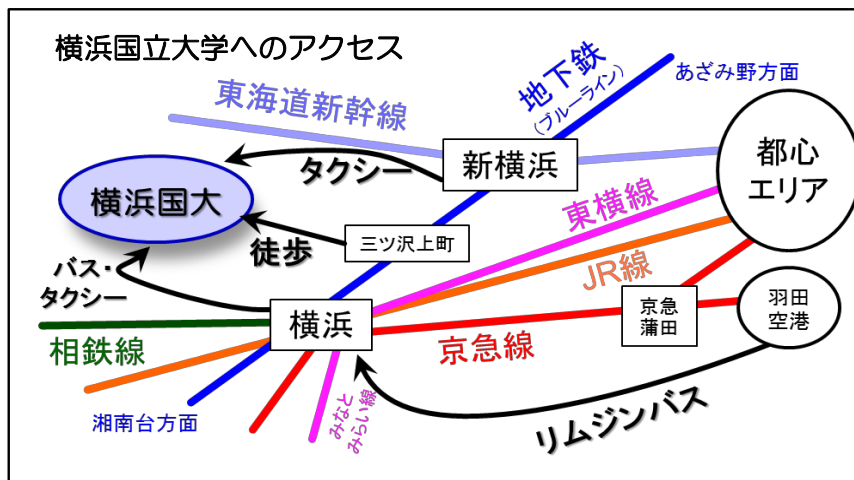
● 「羽田空港」から「横浜駅」までのアクセス

○ 京急線利用の場合 (「羽田空港国内線ターミナル」→京急線(「京急蒲田」で乗換の場合あり)→「横浜」)

「エアポート急行 新逗子行き」に乗車の場合、「横浜駅」まで直行、約30分。「蒲田行き」普通列車に乗車の場合は終点の「京急蒲田駅」で乗り換え。「横浜方面ホーム」から「横浜駅」まで約15分。合計で約40分。料金はどちらも480円。

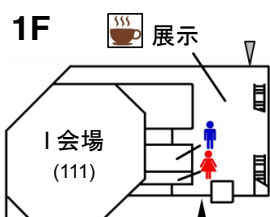
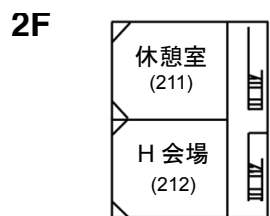
○ リムジンバス利用の場合 (「羽田空港国内線ターミナル」→バス→「YCAT」→徒歩→「横浜駅」)

「羽田空港(第1・2ターミナル)」でチケットを購入後(580円)、10番のりばからリムジンバスに乗車し、約30分でYCAT(横浜シティ・エア・ターミナル)に到着。「横浜駅西口」まで徒歩約7分。



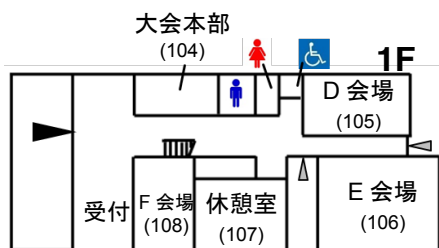
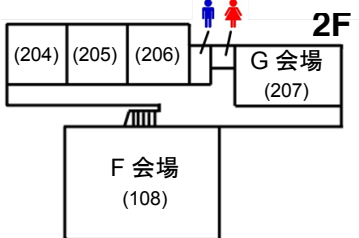
# 会場見取図 (B~S 会場、受付、休憩室、展示、大会本部)

経済学部 講義棟 2号館  
(H, I 会場, 展示)



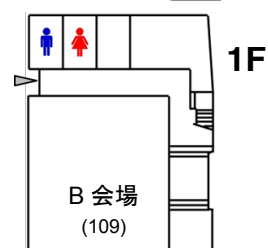
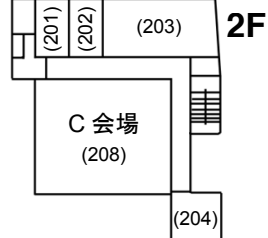
メインストリート

経営学部 講義棟 1号館  
(D~G 会場, 受付, 大会本部)



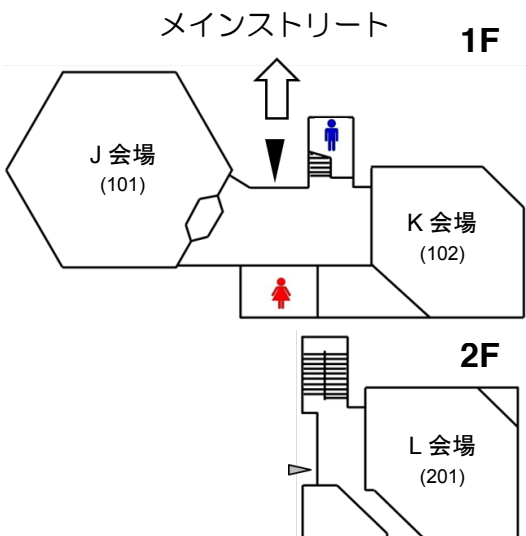
メインストリート

経営学部 講義棟 2号館  
(B, C 会場, 展示)



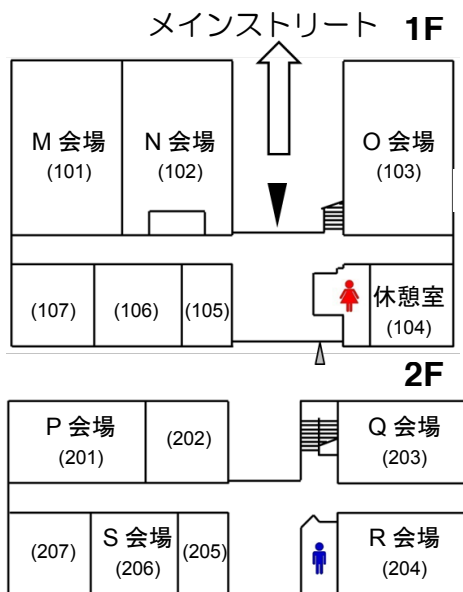
メインストリート

教育学部 講義棟 6号館  
(J~L 会場)



メインストリート

教育学部 講義棟 8号館  
(M~S 会場)



メインストリート

▲メインエントランス ▲サブエントランス


[電気化学会について](#)
[入会](#)
[大会](#)
[イベント](#)
[募集・公募・お知らせ](#)
[会誌](#)
[書籍](#)
[リンク](#)
[更新履歴](#)
[Home](#) > [大会](#) > [電気化学会第82回大会](#) > [L会場](#)

## L会場

**第1日・3月15日（日）**
**【シンポジウム：キャパシタ技術の新しい展開】**
**主催：キャパシタ技術委員会**

(10:00~11:00)

1L05	交流電場を用いた電気泳動堆積法による垂直配向グラフェン電極の創製（信州大学）○田中 諒,綾戸 勇輔,望月 大,雷 中偉,杉本 涉
1L06	中空状活性炭繊維の電気二重層キャパシタ特性（信州大学,大阪ガス(株)）○匂坂 憲人,東原 秀和,藤本 宏之,飯山 拓,木村 睦,服部 義之
1L07	高密度MgO鋳型炭素電極の調製とそのキャパシタ特性（産業技術総合研究所）○加登 裕也,井元 清明,曾根田 靖,吉澤 徳子
1L08	SiC由来の多孔質炭素を用いたキャパシタの蓄電特性（住友電気工業(株)）○斎藤 崇広,石川 真二,桑原 一也

(11:00~11:45)

特j1L09	ナノ炭素材料を用いた電気二重層キャパシタ（信州大学）○林 卓哉,石田 誠顕,杉澤 智亮,町田 匡
--------	--------------------------------------------------

(13:30~14:15)

特1L19	Quantitative analysis of electrolyte ions in EDLC electrode using solid-state NMR（九州大学,Nippon Steel Co.,CNU Korea,Kyushu Environ. Eval. Ass.）Keiko, Ideta,Koji, Saito,Choong Kyun, Rhee,Jin, Miyawaki,Isao, Mochida,○Seong-Ho, Yoon
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(14:15~15:15)

1L22	リチウム塩を含むイオン液体電解液の耐還元性に対する電解液組成の影響（関西大学）○杉山 侑弥,堀川 大介,山縣 雅紀,石川 正司
1L23	モンテカルロ法による二成分電解質の電気二重層の構造とキャパシタンスの研究（産業技術総合研究所,関西大学）○清原 健司,山縣 雅紀,石川 正司
1L24	生体由来物質を利用した非水系電気二重層キャパシタの作製（大阪大学,関西大学）○梅本 清貴,津田 哲哉,山縣 雅紀,石川 正司,桑畑 進
1L25	イオン液体とシクロデキストリンを含有するゲル電解質の開発（(株)ネオス）○西井 健太郎,八田 勝志,増田 伸治,久保 信二,山本 修太郎

(15:15~16:15)

1L26	有機レドックスキャパシタの劣化挙動の追跡（東北大学）小松 大輝,○苫居 高明,本間 格
1L27	カーボンナノチューブ上への酸化鉄ナノ粒子の担持とそのキャパシタ特性（山口大学）森田 昌行,○秋澤 瑞樹,吉本 信子,藤井 健太
1L28	二酸化マンガンのカーボンナノファイバ複合電極の作製と電気化学キャパシタへの応用（東京工業大学）○齋藤 慶考,増田 祥平,芦沢 実,松本 英俊
1L29	Electrochemical Performance of Nano Carbon Composite for Hybrid Capacitor（忠北大学校,Purechem,北海道大学）○朴 秀吉,Heo, Geun, Lee, Jun-Hong, Kim, Han-Joo, 幅崎 浩樹

(16:15~17:15)

1L30	グラフェン/二酸化マンガンの交互積層薄膜の電気化学形成と擬似キャパシタ特性（山口大学）○藤井 悠介,佐藤 愛,井口 創平,中山 雅晴
特1L31	酸化グラフェンの特徴とスーパーキャパシタへの応用（熊本大学）○松本 泰道

**第2日・3月16日（月）**

(9:30~10:30)

2L03	LiFSI 含有有機電解液を適用したリチウムイオンキャパシタの低温作動特性（関西大学,JMエナジー(株)）○若田 裕介,西埜 智洋,内田 悟史,田口 真,山縣 雅紀,安東 信雄,石川 正司
2L04	多孔質集電体を用いたリチウムイオンキャパシタにおける長期サイクル特性の評価（関西大学）○辻林 太郎,山縣 雅紀,石川 正司
...	ポリアクリロニトリル微粒子を原料としたキャパシタ電極用多孔質炭素微粒子の高機能化（大阪大学,大阪市立工業研究所）○天明 裕,朝野 泰介,

2L05	曹 永祐,津田 哲哉,丸山 純,宇山 浩,桑畑 進
2L06	メラミン樹脂-ポリアクリルニトリル複合繊維の二酸化炭素賦活物のキャパシタ特性 (大阪府立大学,日本エクスラン工業(株)) ○武藤 明德,和田 翔平,大和 佳丘
(10:30~11:15)	
2L07	産業廃棄木綿タオルを焼成した炭素のEDLC電極など電極材としての可能性評価とその表面改質 (松江工業高等専門学校) ○鈴木 純二,石田 直之,本山 千里,川島 奨,中原 生恵,右田 涼,木村 隆二,福間 眞澄
2L08	複数回のMOTによる活性炭素繊維の電気二重層容量の増加とその廃タオル炭化炭素材への応用 (松江工業高等専門学校) ○本山 千里,右田 涼,川島 奨,福間 眞澄,鈴木 純二
2L09	多孔質樹脂ブロックからの新規シームレス活性炭電極の開発と電気二重層キャパシタ特性(V) (群馬大学,アイオン) ○白石 壮志,神谷 研,遠藤 有希子,塚田 豪彦
(11:15~12:00)	
特2L10	Soft-Templating Synthesis and Characterization of Nanostructured Oxides for Advanced Supercapacitors (National Tsing Hua University) ○Chi-Chang, Hu,Chun-Tsun, Hsu,Ying-Feng, Li,I-Li, Chen

[ページのトップへ戻る](#)